



手中の鳥の原則

もっているもの(手段)を見直そう

ヒント ▶ 知識や技術、人脈だけでなく、価値観や実現させたいこともアイデアの方向性を決める大事な手段になります

自分は何者か	
<ul style="list-style-type: none">● 自分は対象にとってどのような存在か● 強みや能力● 大事にしている価値観● やりたいことや実現させたいこと	
何を知っているか	
<ul style="list-style-type: none">● もっている知識● 提供できる技術● 今までの経験	
誰を知っているか	
<ul style="list-style-type: none">● 過去・現在を含めた同僚、友人、知人● 知り合いの知り合い● 人脈のある知り合い● アプローチできそうな集まりやネットワーク	
ほかに活用できるものはないか	
<ul style="list-style-type: none">● 活用していないもの● 余っているもの● 過去に獲得したスキルや知識● 個人的に自由に使える資源や時間	



手持ちの手段でできそうなこと(実行したいアイデア)

--